

男声合唱プロジェクトYARO会の歴史

男声合唱プロジェクトYARO会 22年の歴史

#5:2008

2008/12/27

●第3回ジョイントコンサート開催

〔埼玉会館大ホール・浦和〕

・合同演奏 團伊玖磨作曲『岬の墓』

指揮：小高秀一

・アンコール：

・R.Rodgers作曲「Climb Ev'ry Mountain」、

・木下牧子作曲「鷗」

指揮：須田信男

http://www.ric.hi-ho.ne.jp/neo-rkato/yaro/no.3_yarokai_top..html

ステージ写真

https://rkato.sakura.ne.jp/yaroukai/no3_yaro_sutage_syasin.pdf



ごあいさつ

合同演奏指揮者 小 高 秀 一

男声合唱プロジェクトYARO会の合同演奏の指揮は二回目となる。この男達の合唱に対する意欲と向上心は圧倒されるほど大きい。この会を指揮指導することは実に楽しい。

要求すれば直ぐに反応してくる、という打てば響く合唱団である。ただ、まずい所は気持ちばかりが先に出て空回りし、うまくいかないことがあることで、約百名弱の合唱団を纏める難しさがある。今年は「岬の墓」という難曲を選曲したが、うまくいけば男声合唱の魅力を十分に出せることになる。どれだけ仕上がるか楽しみにしていただきたい。

ここに参加している五つの男声合唱団は練習方法も目指すものも持ち味も違う。故に勉強にもなるし刺激にもなる。合唱を、特に埼玉県の男声合唱を盛んにしていく役割となればこんなに嬉しいことはない。今日は男声合唱を大いに楽しんでお過ごしください。



1
STAGE

男声合唱団イル・カンパニーレ

指揮 : 小 高 秀 一
ピアノ : 野 島 万里子

男声合唱のための唱歌メドレー「ふるさとの四季」

編曲 : 源 田 俊一郎

1. 故郷
2. 春の小川
3. 朧月夜
- 他

2
STAGE

ドン・キホーテ男声合唱団

指揮 : 河 田 修 朗

男声合唱組曲「柳河風俗詩」

作詩 : 北 原 白 秋
作曲 : 多 田 武 彦

1. 柳河
2. 紺屋のおろく
3. かきつばた
4. 梅雨の晴れ間

3
STAGE

男声あんさんぶる「ポパイ」

指揮 : 大 岩 篤 郎

「北欧合唱曲集」

- | | |
|----------------------|---|
| 1. Venematka | 詩 : カレワラ第40章
作曲 : Jean Sibelius |
| 2. Sverige | 詩 : Verner von Heidenstam
作曲 : Carl Wilhelm Eugen Stenhammer |
| 3. Pseudo-Yoik NT | 作曲 : Jaakko Mäntyjärvi |
| 4. Finlandia-Hymni | 作詩 : Veikko Antero Koskenniemi
作曲 : Jean Sibelius |
| 5. Gryning vid havet | 作詩 : Sten Selander
作曲 : Hugo Alfvén |

4
STAGE

男声合唱団コール・グランツ

指揮 : 笠井利昭
ピアノ : 佳枝 yoshie

「海の風景と思い出 ー海の歌アラカルトー」

- | | |
|--------------------|---------|
| 1. 海はなかった（「海の歌」より） | 作曲：廣瀬量平 |
| 2. 浜辺の歌 | 作曲：成田為三 |
| 3. 鷗どり（「海に寄せる歌」より） | 作曲：多田武彦 |
| 4. 海にむかいて | 作曲：多田武彦 |
| 5. なぎさ歩めば（「旅」より） | 作曲：佐藤真 |

5
STAGE

男声合唱団メンネルA.E.C.

指揮 : 須田信男
ピアノ : 長野勤子

「さすらう若人の歌」

作曲：G. マーラー
編曲：福永陽一郎

1. 彼女の婚礼の日
2. 燃えるような短剣を持って
3. 彼女の青い目が

6
STAGE

合同演奏

指揮 : 小高秀一
ピアノ : 野島万里子

男声合唱曲「岬の墓」

作詩：堀田善衛
作曲：團伊玖磨
編曲：福永陽一郎

●男声合唱プロジェクトYARO会紹介

2002年12月発足。埼玉県内の5つの男声合唱団から組織。

2002年8月の関東おとうさんコーラス大会（新潟県小出郷）の懇親会でのこと。酒を酌み交わしているうちに、たまには大人数の男声合唱をやろうか、ジョイントコンサートでも仕掛けて、社会で日々奮闘している健気なおやじ達による質の高い男声合唱を、埼玉の地に響かせてみようではないかという話が一気に盛り上がり、瞬く間にジョイントコンサートの企画が実現する。「総勢100名の男（ヤロウ）どもが、ひとつデッカいことやったらうかい！」ということで「YARO会」と名づける。（名付け親は、男声合唱団コール・グランツの野口享治さん）

第1回ジョイントコンサートの合同演奏は、多田武彦作曲の男声合唱組曲「富士山」、第2回ジョイントコンサートの合同演奏は、清水脩作曲の男声合唱組曲「月光とピエロ」を演奏し、いずれも好評を得た。

●実行委員会 役員 （○事務系 ●技術系）

実行委員長：イル・カンパニーレ	宇佐美平和（○）
事務局：ポパイ	関根 盛純（○）
会計：イル・カンパニーレ	野田 正幸（○）
印刷：メンネルA.E.C.	武内 久明（○）
	鈴木 弘一（○）
広報：コール・グランツ	加藤 良一（○）
	石黒 憲司（○）
メンバーシップ：ドン・キホーテ	渋谷 弘（○）
	塚本 地方（○）
団内指揮者：メンネルA.E.C.	須田 信男（●）
Top Tenor パートリーダー	コール・グランツ
	野口 享治（●）
2nd Tenor パートリーダー	イル・カンパニーレ
	野田 正幸（●）
Baritone パートリーダー	メンネルA.E.C.
	須田 信男（●）
Bass パートリーダー	ポパイ
	行木 友一（●）

男声合唱プロジェクトYARO会の歴史・Top

http://www.ric.hi-ho.ne.jp/neo-rkato/yaro/yarokai_no_rekishi.html